

吹け!!階級戦線への進軍喇叭  
打て!!資本主義滅亡の弔鐘

五月一日は萬國の労働者が一齊に二十四時間仕事を休んで祝ふ日である。總ての労働者が一人も残らず仕事をしない時は電車も汽車も走らず電燈瓦斯は點らず電信電話は通せず平常牛馬の如く、酷使してゐる我利々々亡者や、又遊んで食ふてゐる奴に「どうだ仕事を休めば困るだらう」と吾々の威力を示す日である。

男も女も労働者は一人も残らずメーデーに参加せよ。  
凡ての労働者が團結すれば地上に生産する凡てのものを其の手に握る事が出来る。

五月一日労働祭示威行列舉行

一年にタツタ一度の  
メーデーを  
祝へ

- 標語
- △最低賃銀制定 △團結權の確立
  - △治安維持法撤廢 △軍國主義反對
  - △八時間労働確立 △失業防止徹底
  - △自由労働者傷害防止

- 當日プログラム
- 一日正午 大倉山公園集合  
(出發時まで各參加團體代表者挨拶)
  - 午後一時 同 所 出 發
  - 同 四時 葺合警察署裏廣場着  
(解散時まで各參加團體代表者挨拶)
  - 同 五時 解 散

參加團體

- 日本海員組合
- 商船同志會
- 郵司同友會
- 海員協會
- 神戸朝鮮労働同盟會
- 日本労働總同盟
- 灘聯合會
- 同 神戸聯合會
- 神戸自由労働組合

労働祭歌 (第一首の歌)

(一)此の世の富も繁榮も  
われ等が汗の末になる  
われ等が手をは置く時は  
世界も闇となりぬべし  
汗の値ひの貴さを  
いざ遊民に示さばや

(二)國と國とに隔れど  
賃銀奴隷の屈辱に  
悲憤は同じ労働者  
國の境を今日越わて  
團結力を試すべく  
堅き握手を交すかな  
血を以て染めし三十年  
今日メーデーの祝祭に  
金盞酒はあらざれど  
乾坤ゆるぐ喊の聲  
未來は我等のものなるぞ